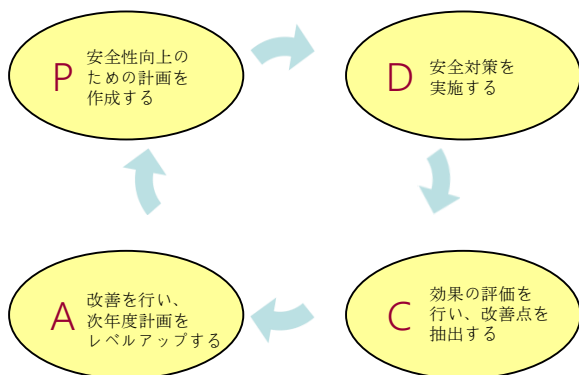




運輸安全マネジメント評価サービスのご案内

運輸安全マネジメントとは？

- 「PDCAサイクル」で、次の7項目の安全管理体制を取ることです。



運輸安全マネジメントの7項目

- ✓社長が、安全確保に全責任を有することを明確にします。
- ✓輸送安全に関する方針を作成し社内に十分周知します。
- ✓安全確保に関する目標とその目標の実施計画を作成します。
- ✓情報共有のための仕組みをつくりまます。
- ✓運輸安全マネジメントの実施状況を社内評価し、改善点の有無をチェックします。
- ✓業務の改善を行い、安全性向上に努めます。
- ✓運輸安全マネジメントについての記録を適切に保存管理します。

取り組む“利点”は？

- 安全をテーマにした社内体制の構築ができます。
- 貴社の安全に対する取組・現状が客観的に把握できます。
- 具体的な目標管理の仕組みが構築できます。
- 社員の、安全に対する意識醸成に寄与します。

- 運輸安全マネジメント評価制度について

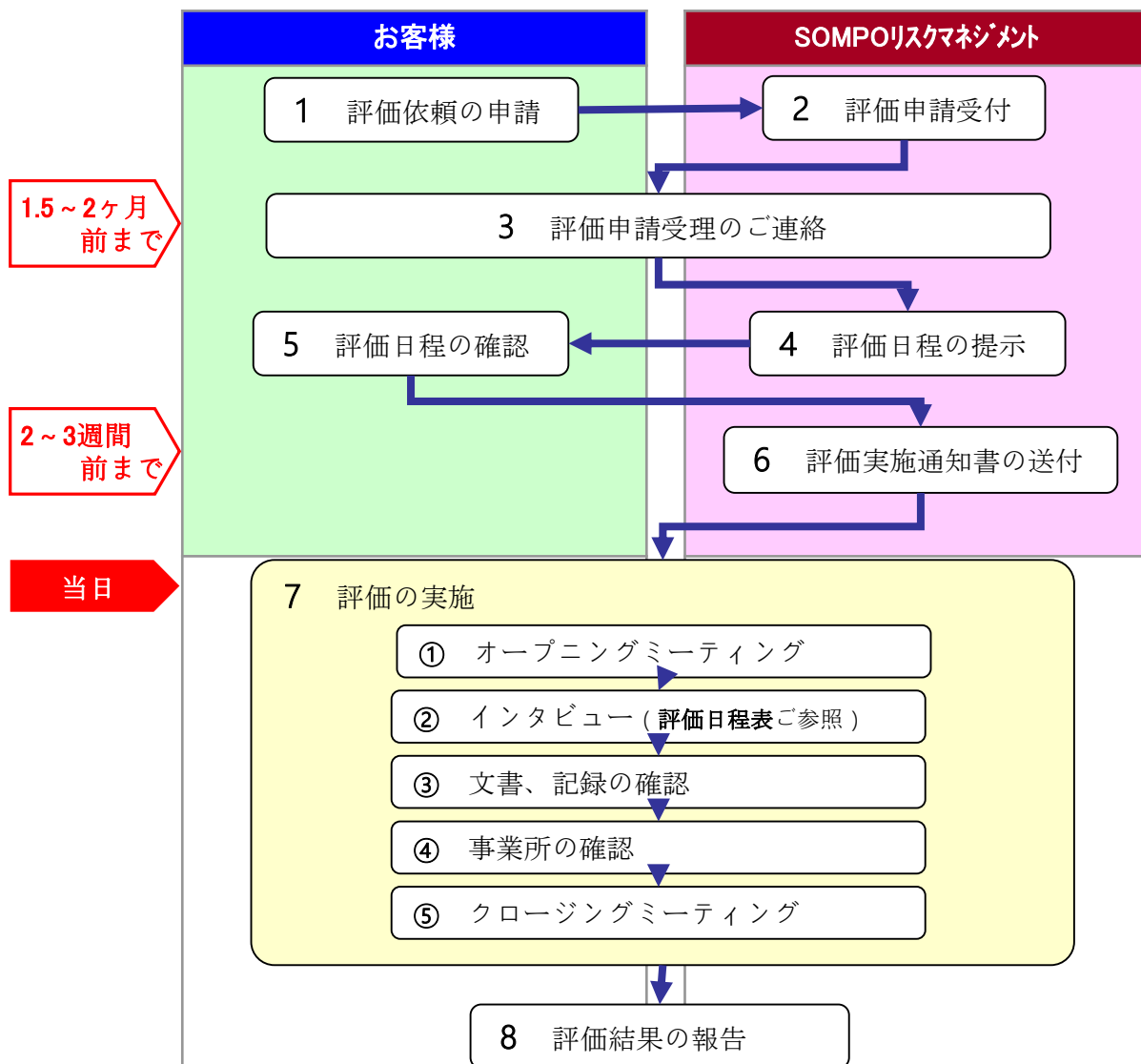
運輸安全マネジメント制度は、平成17年度に起きたヒューマンエラーによる事故の多発を受けて創設された制度で、平成18年10月より開始されています。

事業者が、経営トップから現場まで一丸となって、いわゆる「PDCAサイクル」の考え方を取り入れた形で安全管理体制を構築し継続的な取組を行うもので、その取組について、国等が取組を評価する制度のことです。

この制度は、いわゆる**指導・処分といった性格ではなく**、安全確保のための助言等を中心に事業者との対話を重視し、「安全管理規程に係るガイドライン（国土交通省）」に基づき講評（評価）し、その**取組をより一層向上させるため、改善方策について助言等を行う制度です**。

「運輸安全マネジメント評価制度」については、これまで運輸事業者について、国土交通省が評価を行っていましたが、当社（SOMPOリスクマネジメント株式会社）は、自動車運送事業者を対象とした評価について、国土交通省より**損保系事業者として、初めて「運輸安全マネジメント評価機関」の認定**を受け、評価事業を行っています。

I 評価の流れ



※国土交通省と同等の評価基準により実施

評価日程表 (例)

9:00~9:30	オープニングミーティング
9:00~10:30	トップインタビュー
10:30~12:00	安全統括責任者インタビュー
13:00~14:00	(運輸)部長インタビュー
14:00~14:30	文書・記録確認
14:30~16:30	評価員内部打合せ
16:30~17:00	クロージングミーティング